

このページでは、避難生活での疑問や、除染・補償・賠償に対する質問にお答えします

ご協力ありがとうございました
1月9日 飯野出張所
1月10日 きつぎの会（新年会）
でお聞きしました



池田 キクノさん(蕨平)

（質問）大変なのは飯館村民だけではなく、皆が大変な中でお世話になり、避難者として生きているのです。避難者の行動で良くない噂を聞いたりすると悔しいです。つらいことがあっても、腹にこらえてできるだけ笑顔でいたいと思っています。

（回答）避難によりお世話になっている各地域も震災の影響をさまざまな形で受けながら、その中で避難者を受け入れ支援をしてくださっています。お話のように、感謝の気持ちを忘れず、身をただして避難生活を乗り切っていきたいですね。

笑顔は周りの人を幸せにしますし、健康効果もあるそうです。笑顔を心がけられているのは素晴らしいことです。しかしながら、長期にわたる避難生活で心身に疲れが蓄積していることを考えると、我慢の連続も心配です。役場にはさまざまな相談窓口がありますので、困りごとがあれば遠慮なくお問い合わせください。つらいことを我慢し過ぎないように気をつけて、続く避難生活を元気で過ごしていただければと思います。



伏見 伸治さん(関沢)

（質問）「建物を壊してさら地にすると固定資産税が6倍になる」という話を聞きました。被災家屋等の解体申請が行われているところですが、さら地になると固定資産税は本当に6倍になるのでしょうか。

（回答）まず、住宅用地（宅地）は「小規模住宅用地」「一般住宅用地」「非住宅用地」の3種類に分類されます。

- ・小規模住宅用地：200㎡以下の宅地。200㎡以上の土地に住宅が建っている場合は、一戸あたり200㎡までの部分を小規模住宅用地とします。
- ・一般住宅用地：小規模住宅用地以外の宅地。
- ・非住宅用地：住宅が建っていない宅地。

このうち、小規模住宅用地は固定資産税の課税標準額を1/6に、一般住宅用地は1/3に、それぞれ軽減して課税する特例があります。

このため、取り壊した建物分の固定資産税は減額になりますが、住宅を取り壊した後の宅地は、これらの特例が受けられなくなるため、結果的に固定資産税が高くなる場合もあります。

いいたてのおはなし聞かせっかい

長い長い話

長い長いふんどしが天から落ちてきて、三千世界七巻き八巻き、巻いて余って、ほのまた余りで、だだ駒つないで、ほの余りで港の舟つないで、そのまた余りで、嫁様と絆様の縁つないだ。

「話者／故・菅野キクさん（小宮）村発行「飯館村史第三巻 民俗」から転載」

誕生おめでとう

赤ちゃんの名前	親の氏名	行政区
鈴木 柊 翔くん	裕一・瑠美	二枚橋・須萱
齋藤 宇太くん	博史・愛子	白石
須和 武 瑠くん	克也・あずさ	関沢
菅野 義 暁くん	義樹・美枝子	比曽

すくすくと元気に育ってね

結婚おめでとう

氏 名	出身地
高野 和彦	大倉
黒澤 歩未	福島市
山田 博範	伊丹沢
高倉 雅美	前田

いつまでもお幸せに

お く や み

氏 名	年齢	行政区
菅野 昂	80	草野
結城 二男	80	比曽
佐藤 長生	77	大倉
中島 覺	86	比曽
原田 きよの	86	深谷
山田 ヤイ子	81	上飯樋

ご冥福をお祈り申し上げます

（12月16日から1月20日までに届け出のあったものを掲載）
※この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに住民係へ申し出てください。

ひとのうごき

（平成27年1月1日現在）

人口	今 月(前月比)	去年同期
男	2912 (+1)	2918
女	2990 (-8)	2996
計	5902 (-7)	5914
世帯数	1619 (-3)	1649

12月1日～31日までの

◆人口動態◆

転入	4人
転出	10人
出生	6人
死亡	7人

（平成22年国勢調査に基づき増減された人口）

編集後記

相馬仮設の集会所で支援団体が開いた交流会におじゃましました。東京から通いボランティアを続ける医師と共に、お酒も飲みながら語らう会でした。▼煮物の鍋を持って来る人、サンドイッチを作る人、コロッケ持参の人。持ち寄りテーブルは賑わいました。▼「今夜は話してみよう」そんな空気がありました。献身的に住民を支えてきた人の突然の体調不良、脳梗塞を発症した人が住民に助けられた話、変わり続ける情報にもうウンザリという嘆き。立場は人それぞれでも「その気持ち分かるな」という話が続きました。▼辛い話は口にするのも気が重いの、それでもやっぱり語ること、聞くことが大切なんだと、理由なく納得した夜でした。（星）